平成 29 年度政策評価結果の政策への反映状況

平成30年8月

環 境 省

環境省における政策評価の結果及びこれらの政策への反映状況(個表)

1 事前評価

(1) 規制を対象として評価を実施した政策

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	製造、輸入、使用を制限する化学物質 及び輸入を禁止する製品の指定	平成30年2月16日に公布し、製造、輸入、使用を制限する化学物質の指定については、同年4月1日、輸入を禁止する製品の指定については同年10月1日に施行の予定。
2	製造量と輸入量を制限する物質の追加	特定物質の規制等によるオゾン層の保護に関する法律の一部を改正する法律案を国会に提出した。(平成30年3月6日)
3	農薬の安全性向上のための措置、農 薬の品質管理方法の改善	農薬取締法の一部を改正する法律の一部を改正する法律案を国 会に提出した。(平成30年3月9日)
4	指定認定機関の指定について	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るため の関係法律の整備に関する法律案(自然公園法部分)を国会に提 出した。(平成30年3月13日)
5	・引取業及びフロン類回収業の登録に係る入口規制・解体業及び破砕業の許可に係る入口規制・登録・許可の変更等・登録・許可の取消し	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律案(使用済自動車の再資源化等に関する法律部分)を国会に提出した。(平成30年3月13日)
6	特別国際種事業者の登録	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律案(絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存法部分)を国会に提出した。(平成30年3月13日)
7	第1種動物取扱業の登録	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律案(動物の愛護及び管理に関する 法律部分)を国会に提出した。(平成30年3月13日)
8	 ・一般廃棄物処理業、産業廃棄物処理 理業及び特別管理産業廃棄物処理 業の許可に係る入口規制 ・一般廃棄物処理施設及び産業廃棄 物処理施設の設置許可に係る入口 規制 ・許可の変更等 ・許可の取消し 	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律案(廃棄物の処理及び清掃に関する法律部分)を国会に提出した。(平成30年3月13日)

	•一般廃棄物処理施設、産業廃棄物	
	処理施設の譲受け等	
	・合併及び分割	
	第一種フロン類充塡回収業者の登	成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るため
9	第	の関係法律の整備に関する法律案 (フロン類の使用の合理化及び
9		管理の適正化に関する法律部分)を国会に提出した。(平成30年
	ロン類似数未有の計刊	3月13日)

(2) 租税特別措置等を対象として評価を実施した政策

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
		平成42年度の「長期エネルギー需給見通し」(平成27年7月経済産
		業省決定。)実現に向け、省エネ投資促進によるエネルギー効率
	 先進的省エネ・再エネ投資促進税制	改善及び再エネの更なる導入拡大を進めることが重要として、①
1	の創設	省エネ法と連動した大規模又は高度な省エネ取組に資する省エ
	A-18A	ネ設備投資や、②再エネの自立化・長期安定化に資する投資を促
		進し、エネルギー利用の最適化・自給率向上を図る税制措置を新
		設することを要望した。
		特定廃棄物の最終処分場の設置者は、埋立終了後の維持管理に
	特定廃棄物最終処分場における特定	要する費用に備えるための維持管理積立金制度に基づき積み立
2	災害防止準備金の損金算入等に係る	てた額について、特定災害防止準備金として積み立てたときは損
	特例措置の延長	金又は必要経費に算入できることとする特例措置の適用期限を
		2年間延長することを要望した。
	公共の危害防止のために設置された	対象施設に係る課税標準となるべき価格に特例率を乗じて得た
3	施設又は設備に係る課税標準の特例	額を課税標準とする特例措置を2年間延長することを要望した。
	措置の延長	
		再生可能エネルギー発電設備(電気事業者による再生可能エネル
١.	再生可能エネルギー発電設備に係る	ギー電気の調達に関する特別措置法第二条第三項に規定する発
4	課税標準の特例措置	電設備)に係る課税標準の特例措置を2年間延長することを要望
		した。

(3) 個別公共事業を対象として評価を実施した政策 (平成29年11月30日公表)

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	自然公園等事業	環境省が実施する国立公園における自然公園等事業について、事
		業の必要性、有効性及び効率性等の観点から所要額を要求した。

2 事後評価

(4) 実績評価方式により評価を実施した政策(目標管理型の政策評価)(平成29年9月7日公表)

No.	政策の名称	政策評 価の結 果	評価結 果の反 映状況	政策評価の結果の政策への反映状況
1	【施策1目標1-1】 地球温暖化対策 の計画的な推進 による低炭素社 会づくり	相当程度進展あり	改善・見直し	政策評価結果を踏まえ、パリ協定の実施に向けた検討経費はパリ協定のルール交渉に必要な予算を重点的に要求する一方、国際支援については他の予算との統合を行う等して経費縮減を図り、必要最小限の予算額とした。また、上下水道システムにおける省CO2化推進事業は執行等の改善を図り、業務用施設等における省CO2促進事業に事業内容を統合したため、当該事業単体での予算は削減した。 平成30年度概算要求額:201,095,351千円 【予算案額:86,392,819千円】
2	【施策1目標1-2】 世界全体での抜 本的な排出削減 等への貢献	相当程 度進展 あり	改善・見直し	政策評価結果を踏まえ、堅調に目標達成に向け進展している二 国間協力等の予算については業務効率化を行い経費縮減を図り、 環境インフラの海外展開の促進に必要な予算を重点的に要求した 平成30年度概算要求額:14,260,257千円 【予算案額:13,388,884千円】
3	【施策1目標1-3】 気候変動の影響 への適応策の推 進	相当程度進展あり	引き続き推進	政策評価結果を踏まえ、引き続き適切な執行に努めてまいりたい。 い。 平成30年度概算要求額:1,010,259千円 【予算案額:850,000千円】
4	【施策3目標3-1】 大気環境の保全 (酸性雨・黄砂対 策を含む)	相当程 度進展 あり	引き続き推進	引き続き、大気環境の保全(酸性雨・黄砂対策)を含む)に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額:2,033千円 【予算案額:1,981千円】
5	【施策3目標3-2】 大気生活環境の 保全	進展が 大きく ない	引き続き推進	引き続き、大気生活環境の保全に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額:164千円 【予算案額:153千円】
6	【施策3目標3-3】 水環境の保全(海 洋環境の保全を 含む)	相当程度進展あり	引き続き推進	引き続き、水環境の保全(海洋環境の保全を含む)に関する施 策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額:6,122千円 【予算案額:2,504千円】
7	【施策3目標3-4】 土壌環境の保全	相当程 度進展 あり	改善・ 見直し	政策評価結果を踏まえ、土壌汚染対策費のうち、農用地土壌汚染防止法関連事業については施策が着実に進展していることから、内容を大幅に見直し、改正法法案審議において指摘があった

				土壌汚染による生活環境等への影響に実態把握のための予算と
				して要求した。
				平成30年度概算要求額:324,191千円
				【予算案額: 314,073千円】
		TH 71/ 4H		引き続き、ダイオキシン類・農薬対策に関する施策を推進して
	【施策3目標3-5】	相当程	引き続	いく必要があるため、所要額を要求した。
8	ダイオキシン類・	度進展	き推進	平成30年度概算要求額:147千円
	農薬対策	あり		【予算案額: 147千円】
				引き続き、東日本大震災への対応に関する施策を推進していく
	【施策3目標3-6】	目標達	引き続	必要があるため、所要額を要求した。
9	東日本大震災へ	成	き推進	平成30年度概算要求額:539千円
	の対応			【予算案額: 537千円】
	【施策5目標5-1】	+0 1/ 10		引き続き、基盤的施策の実施及び国際的取組に関する施策を推
10	基盤的施策の実	相当程度進展	引き続	進していく必要があるため、所要額を要求した。
10	施及び国際的取	及進展あり	き推進	平成30年度概算要求額:1,540,549千円
	組	めり		【予算案額: 1,152,906千円】
				政策評価結果を踏まえ、山岳環境保全対策費(76,603千円)に
				ついては、これまでの執行状況を踏まえて所要額を精査し、予算
	【施策5目標5-2】	相当程	改善・	を削減した。また、国立公園管理計画等策定調査・推進費(24,714
11	自然環境の保全・	度進展		千円) については、当該事業のうち、国立公園管理方針検討調査
	再生	あり	見直し	費について整理統合し、予算を削減した。
				平成30年度概算要求額:101,317千円
				【予算案額:79,931千円】
	【施策5目標5-3】	相当程	引き続き推進	引き続き、野生生物の保護に関する施策を推進していく必要が
12	野生生物の保護 管理	度進展		あるため、所要額を要求した。
'-		あり		平成30年度概算要求額:5,228,002千円
	<u>п</u>	<i>Q)</i> 9		【予算案額: 4,100,497千円】
	【施策5目標5-4】	相当程	引き続き推進	引き続き、動物の愛護及び管理に関する施策を推進していく必
13	動物の愛護及び管理	度進展		要があるため、所要額を要求した。
		あり		平成30年度概算要求額:446,689千円
				【予算額: 289,561千円】
	【施策5目標5-5】	相当程		引き続き、自然とのふれあいの推進に関する施策を推進してい
14	自然とのふれあ	度進展	引き続	く必要があるため、所要額を要求した。
	いの推進	あり	き推進	平成30年度概算要求額:12,635,052千円
	· */ 1L/C			【予算案額: 8,608,356千円】
	【施策5目標5-6】 相 当 程	相当程		引き続き、東日本大震災への対応(自然環境の復旧・復興)に
15	東日本大震災へ	度進展	引き続	関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。
	の対応(自然環境	ありき	き推進	平成30年度概算要求額:960,148千円
	の復旧・復興)			【予算案額: 960, 148千円】
	【施策8目標8-1】	相当程	改善•	政策評価結果を踏まえ、金融行動原則の署名機関が増え、一定
16	経済のグリーン	度進展	見直し	程度の政策目標を達成したことから、金融行動原則に係る費用を
	化の推進	あり		減額要求した上で、必要な予算を重点的に要求した。

# 現底に配慮した 地域づくりの推 あり					平成30年度概算要求額:11,269,356千円
環境金融の一層の促進に向けた体制強化(1人) 定員要求 環境企配の一層の促進に向けた体制強化(1人) 定員要求 環境に配慮した 地域づくりの推 進					【予算案額:9,669,098千円】
「施策8目標8-2] 相当程					機構要求
振策8目標8-2					環境金融担当企画官 (1人)
「施策8目標8-2 相当程度進展 別き続き、環境に配慮した地域づくりの推進に関する施策を推進 別き続き推進 別き続きを推進 別き続きを推進 別き続きを推進 別き続きを推進 別き続きを推進 別き続きを推進 別き続きを推進 別き続きを推進 の方を放り、所要額を要求した。平成30年度観算要求額: 290,923千円 「「予算素額: 261,242千円」 「地策8目標9-4】 相当程度を推進 別き続きを推進 別き続きを推進 別き続きを推進 別き続きを推進 の推進 日当終 別き続きを推進 の推進 日当終 別き続きを指述を対している必要があるため、所要額を要求した。平成30年度観算要求額: 290,923千円 「「予算素額: 429,087千円」 「予算素額: 429,087千円 「「予算素額: 429,087千円」 「「対策9目標9-2」 別き続きを推進 の方の推進 日本に関する施策を推進 いく必要があるため、所要額を要求した。平成30年度観算要求額: 84,131千円 「「予算素額: 429,087千円」 「予算素額: 429,087千円」 「予算素額: 47,4773千円」 「計算を担いている必要があるため、所要額を要求した。平成30年度観算要求額: 859,500千円 「「予算素額: 5,768,668千円 「「予算素額: 5,768,668千円 「「予算素額: 5,768,668千円 「「予算素額: 5,768,668千円」 「予算素額: 5,768,668千円 「「予算素額: 5,199,029千円」 引き続き、環境情報の整備と提供、広報の充実に関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。					定員要求
# 選近に配慮した 地域づくりの推 抱当程 き 選					環境金融の一層の促進に向けた体制強化(1人)
# 選近に配慮した 地域づくりの推 抱当程 き 選		【施策8目標8-2】			引き続き、環境に配慮した地域づくりの推進に関する施策を推
# 地域づくりの推 遊り き推進 あり 日本				引き続	進していく必要があるため、所要額を要求した。
18	17	地域づくりの推			
18		•	あり	3 7,2	
「施策8目標8-3 度進展					
18		【施策8目標8-3】	相当程	引き続	
「加策8目標8-4」 相当程度 選売教育・環境学習の推進に関する施策を推進いく必要があるため、所要額を要求した。	18	環境パートナー	度進展		
19		シップの形成	あり	C 1E/C	
19					
19 環境教育・環境学 度進展 多り 多様進 平成30年度概算要求額: 461,106千円 【子算案額: 429,087千円】 引き続き、環境基本計画の効果的実施に関する施策を推進 いく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額: 84,131千円 【子算案額: 74,773千円】 引き続き、環境アセスメント制度の適切な運用と改善に関連と改善 一般策9目標9-3】 環境問題に関する調査・研究・技術開発 担当程度進展 あり 大きく ない 大きく ない 上継進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額: 859,500千円 【子算案額: 638,825千円】 引き続き、環境問題に関する調査・研究・技術開発に関する調査・研究・技術開発に関す策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額: 5,768,668千円 【子算案額: 5,199,029千円】 引き続き、環境情報の整備と提供・広報の充実に関する施策・主提供・広報の充実に関する施護・支援、対策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額: 2,098,645千円 【子算案額: 2,098,645千円 【子算案額: 2,098,645千円 【子算案額: 2,098,645千円 【子算案額: 2,098,645千円 【子算案額: 144,460,683千円 【子算案額: 144,660,683千円 【予算案額: 145,542,100千円】 引き続き推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額: 144,460,683千円 【予算案額: 145,542,100千円】 日本統定・推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額: 144,460,683千円 【予算案額: 145,542,100千円】 日本統定・推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額: 144,460,683千円 【予算案額: 145,542,100千円】 日本統定・推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額: 144,460,683千円 【予算案額: 145,542,100千円】 日本統定・推進 日本統定・推進 日本統定・計画の効果を要求を要求した。 日本統定・計画の効果を要求を要求を要求を要求を要求を要求を要求を要求を要求を要求を要求を要求を要求を		【施策8目標8-4】	相当程	引き結	
T	19	環境教育·環境学	度進展	• . = .,, =	
【施策9目標9-1】 相当程度進展		習の推進	あり	0 1胜)医	
「「「「「「「「「「」」」」」 「「」」 「「」」 「「」」 「「」」 「」、 「」、					
20		【施策9目標9-1】	相当程	コモ佐	
【	20	環境基本計画の	度進展		
【施策9目標9-2】		効果的実施	あり	さ推進	
21					
21 ト制度の適切な 運用と改善 さ推進 平成30年度概算要求額:859,500千円 22 【施策9目標9-3】 環境問題に関する調査・研究・技術開発に関す 表記 意識査・研究・技術開発に関する調査・研究・技術開発 引き続き、環境問題に関する調査・研究・技術開発に関す策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。平成30年度概算要求額:5,768,668千円 23 【施策9目標9-4】 環境情報の整備と提供・広報の充実に関する施設を提供・広報の充実に関する施設を提供・広報の充実に関する施設を提供・広報の充実に関する施設を提供・広報の充実に関する施設を提供・広報の充実に関する施設を提供・広報の充実に関する施設を提供・広報の充実に関する施設を提供・広報の充実に関する施設を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を				71.3.64	
 運用と改善 【予算案額: 638,825千円】 引き続き、環境問題に関する調査・研究・技術開発に関する調査・研究・技術開発に関する調査・研究・技術開発に関する調査・研究・技術開発に関する調査・研究・技術開発に関する調査・研究・技術開発に関する調査・研究・技術開発に関する調査・研究・技術開発に関する調査・研究・技術開発に関する施き推進していく必要があるため、所要額を要求した。平成30年度概算要求額: 5,199,029千円】 【施策9目標9-4】 進展が大きくない カラ 会にしていく必要があるため、所要額を要求した。平成30年度概算要求額: 2,098,645千円【予算案額: 2,058,496千円】 【施策10目標10-1】 相当程度進展がお射性物質により汚染された廃棄物の処理に関が表記を関する施力を発表していく必要があるため、所要額を要求した。平成30年度概算要求額: 2,098,645千円【予算案額: 2,058,496千円】 【・方算案額: 144,460,683千円【・予算案額: 145,542,100千円】 【・方算案額: 145,542,100千円】 「本籍10目標10-2」 は無数の処理に関する施力を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を表記を	21				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
【施策9目標9-3】			成	き推進	
環境問題に関する調査・研究・技術開発					
環境問題に関す 皮進展 おり 皮進展 おり 大きく 「大きく ない 大きく ない 大きく ない 大きく ない 大きく ない 大きく ない 大き 大きく ない 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大			相当程		
23 本部	22		度進展		策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。
(精開発 【予算案額: 5,199,029千円】 引き続き、環境情報の整備と提供・広報の充実に関する施 環境情報の整備 と提供・広報の充 実 】 【施策10目標10- 1】 相当程 り汚染された廃 事物の処理 相当程 東物の処理 相当程 度進展 を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 可き続き、放射性物質により汚染された廃棄物の処理に関 施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額: 2,098,645千円 】 引き続き、放射性物質により汚染された廃棄物の処理に関 施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額: 144,460,683千円 【予算案額: 145,542,100千円】 【施策10目標10- 相当程度進展 改善・ 改善・ 改善・ な善・ な善・ な善・ とついては、平成 28 年度末までに面的除染がおおむね完了		る調査・研究・技			平成30年度概算要求額:5,768,668千円
選境情報の整備 と提供・広報の充 大きく ない 大きく ない 大きく ない 大き を推進 上でいく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額:2,098,645千円 【予算案額:2,058,496千円】 引き続き、放射性物質により汚染された廃棄物の処理に関 施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額:144,460,683千円 【予算案額:145,542,100千円】 【予算案額:145,542,100千円】 下線物の処理 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大		術開発			【予算案額: 5, 199, 029千円】
環境情報の整備 と提供・広報の充実 大きくない 大きくない 大きくない 大きくない 大きくない 大きくない 子算案額: 2,058,496千円】 「施策10目標10-1】 相当程 放射性物質により汚染された廃棄物の処理に関節を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額:144,460,683千円 【予算案額:145,542,100千円】 【予算案額:145,542,100千円】 【予算案額:145,542,100千円】 【予算案額:145,542,100千円】 【予算案額:145,542,100千円】 で表述を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額:144,460,683千円 【予算案額:145,542,100千円】 【予算案額:145,542,100千円】 で表述を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 平成30年度概算要求額:144,460,683千円 【予算案額:145,542,100千円】 【予算案額:145,542,100千円】 で表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表			進展が		引き続き、環境情報の整備と提供・広報の充実に関する施策を
と提供・広報の充実 さい き推進 平成30年度概算要求額:2,098,645千円 【施策10目標10-1】 相当程的方染された廃棄物の処理に関係を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 1】 方染された廃棄物の処理に関係を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 24 放射性物質により汚染された廃棄物の処理に関係を推進していく必要があるため、所要額を要求した。 25 本地の処理 【施策10目標10-25 相当程度進展 25 本地 26 本地度進展 27 本地度進展 28 本度末までに面的除染がおおむね完了	23	環境情報の整備		引き続	推進していく必要があるため、所要額を要求した。
実	25	と提供・広報の充		き推進	平成30年度概算要求額:2,098,645千円
24放射性物質により汚染された廃棄物の処理相当程り汚染された廃棄物の処理前き結ま推進していく必要があるため、所要額を要求した。平成30年度概算要求額:144,460,683千円25上海本地上海<		実	. 6 4		【予算案額: 2,058,496千円】
24 放射性物質により汚染された廃り汚染された廃棄物の処理 皮進展 き推進 き推進 き推進 き推進 き推進 き推進 き推進 き推進 き で では、平成30年度概算要求額:144,460,683千円 【予算案額:145,542,100千円】 25 【施策10目標10- 度進展 改善・ 度進展 と で では、平成28年度末までに面的除染がおおむね完了		【施策10目標10-			引き続き、放射性物質により汚染された廃棄物の処理に関する
24 放射性物質により汚染された廃り汚染された廃棄物の処理 き推進り汚染された廃棄物の処理 ・ き推進り汚染された廃棄物の処理 ・ で成30年度概算要求額:144,460,683千円 【予算案額:145,542,100千円】 25 でありの必要 相当程度進展ります。 ・ では、平成30年度概算要求額:144,460,683千円 【予算案額:145,542,100千円】		1]	相当程	引き結	施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。
9 汚染された廃 あり 【予算案額: 145,542,100千円】 棄物の処理 相当程 改善・ 「施策10目標10- 度進展 改善・ については、平成 28 年度末までに面的除染がおおむね完了	24	放射性物質によ	度進展		平成30年度概算要求額:144,460,683千円
相当程 政策評価結果を踏まえ、除去土壌等の適正管理・搬出等の 25 度進展 改善・ については、平成 28 年度末までに面的除染がおおむね完了		り汚染された廃	あり	さ推進	【予算案額: 145,542,100千円】
【施策10目標10- 改善・ 25 度進展 については、平成 28 年度末までに面的除染がおおむね完了		棄物の処理			
┃25 ┃ _		【 # # 10日 = 10	相当程	改善・見直し	政策評価結果を踏まえ、除去土壌等の適正管理・搬出等の実施
	25	_	度進展あり		については、平成 28 年度末までに面的除染がおおむね完了した
なり なり ことから、必要な除去土壌等の適正管理、除染実施後のフォ		2]			ことから、必要な除去土壌等の適正管理、除染実施後のフォロー
	25				

	放射性物質汚染			アップなどに取り組むための要求内容とし、予算要求に反映させ
	対処特措法に基			た。
	づく除染等の措			平成 30 年度概算要求額: 124, 334, 658 千円
	置等			【予算案額:121, 212, 340 千円】
	【施策10目標10-			引き続き、放射線に係る一般住民の健康管理・健康不安対策に
	3]	目標達成	引き続き推進	関する施策を推進していく必要があるため、所要額を要求した。
26	放射線に係る一			平成30年度概算要求額:2,494,798千円
	般住民の健康管			【予算案額: 2,169,920千円】
	理·健康不安対策			

(5) 租税特別措置等を対象として評価を実施した政策(平成29年8月31日公表)

N	0. 政策の名称	政策評価 の結果	政策評価の結果の政策への反映状況
1	汚染廃棄物等の処 設の設置に係る能 明書制度 (譲渡所行 税の特例)	商易証 引き続き 本措置を	【引き続き推進】 評価結果を踏まえ、中間貯蔵施設等は、地域の関係者等との調整 を経て、計画的かつ確実に整備される必要があり、当該措置は円 滑な用地交渉を推進していくために必要であると考えられるこ とから、引き続き当該措置を継続していくこととした。